城山校区・高橋校区の 暮らしに関する居住者アンケート 集 計 結 果

令和 6 年 3 月 熊本市

目 次

1	アンケートの実施概要	1
	(1)実施概要	1
	(2)設問(アンケート票)	
	(2) 政问 () フケード宗/	2
2	アンケートの集計結果	6
	【集計結果の見方】	6
	【集計結果の要約】	
	(1)回答者の属性	
	①年代	
	②性別	
	③お住まいの町名	10
	④居住歴	10
	⑤世帯構成	11
	⑥世帯人数	11
	⑦お住まい	12
	⑧職業	12
	⑨勤務地・就学地	13
	(2)日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設(3つまで)	14
	(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況	19
	①食料品・日用品の買い物ができる施設(n = 243)	19
	②医療施設(病院、診療所)(n = 181)	20
	③金融施設(銀行、郵便局等)(n=160)	
	④集会施設(公民館、コミュニティセンター等)(n = 24)	
	⑤高齢者福祉施設(デイサービス、デイケア等)(n = 12)	23
	⑥児童福祉施設(保育園、幼稚園等)(n=16)	
	⑦教育施設(図書館、美術館、博物館等)(n = 57)	
	⑧公園 (n = 60)	
	(4)現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)	
	(5) 今後の居住地についての考え	
	(6) 今後の居住地についての考えの具体的な理由	
	(7)お住まいの地域の暮らしやすさ	
	(8) お住まいの地域の暮らしやすさの具体的な理由	
	(9) 校区の資源や暮らしの中で、「将来にわたって残したいもの」(複数選択可)	
	(10)「残したいもの」の具体的な名称や活動、状況など	
	(11)「城山、高橋」と言えば思い浮かべるもの	45

1 | アンケートの実施概要

(1) 実施概要

城山校区及び高橋校区にお住まいの皆さんの視点から、地域の暮らしに対する評価やお考え等 について把握することを目的として、アンケート調査を実施しました。

① 対象者

城山校区、高橋校区にお住まいの小学生以上の方

② 実施期間

令和5年9月下旬~令和6年2月29日

③ 実施方法

以下の方法によりアンケート実施の周知を行い、WEB アンケートシステム(Google フォーム)を利用して回答を収集しました。

※一部、紙媒体により回答を回収

【周知・依頼方法】

ワークショップの開催案内を兼ねたチラシを作成し、以下の手段で周知を行いました。

- ·町内自治会回覧板
- ・熊本市公式LINE、ホームページ、Facebook
- ・Instagram(アカウント名:【熊本市】 城山・高橋 まちづくり WS 情報)
- ・城山小学校、高橋小学校を通したチラシ配布
- ・地区内施設へのチラシ掲示
- ・ワークショップ参加者への依頼

④ 回答者数

271人

1 | アンケートの実施概要

(2) 設問 (アンケート票)

(2) 設問 (アンケート票)

城山校区・高橋校区の暮らしに関する居住者アンケート

城山校区及び高橋校区にお住まいの皆さんの視点から、地域の暮らしに対する評価やお考え等に ついて把握することを目的として、アンケートを実施します。

アンケート結果は、市の施策の検討や地域のまちづくり活動に活用します。

【実施期間】 2023年9月下旬より ※実施中※

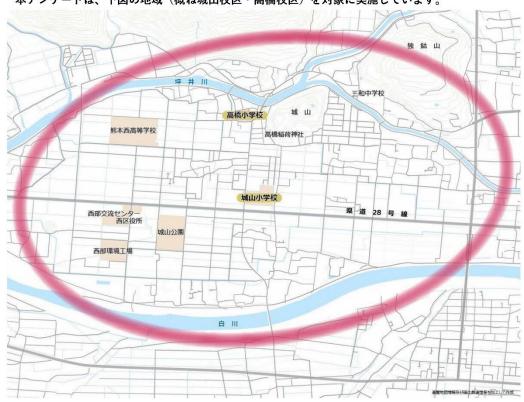
【実施主体】熊本市 都市建設局 都市政策部 市街地整備課 【回答時間(目安)】5分

【対象】城山校区、高橋校区にお住まいの小学生以上の方



※世帯人数が複数人いる場合は、それぞれ個別でのご回答にご協力をお願いいたします。 ※アンケート結果は、統計的に処理し、個人が特定できないよう配慮した上で熊本市ホームページ に掲載します。

本アンケートは、下図の地域(概ね城山校区・高橋校区)を対象に実施しています。



1 はじめに

あなた自身のことについておたずねします。(当てはまる番号**1つに**○をつけてください)

①年代

- 1. 小中学生
- 4. 30 歳代

7.60歳代

- 2. 15~19 歳
- 5. 40 歳代

8. 70 歳以上

- 3. 20 歳代
- 6.50歳代

②性別

1. 男性

2. 女性

3. 回答しない

③お住まいの町名

- 1. 春日7丁目
- 4. 城山上代町
- 7. 城山薬師1~2丁目

- 2. 上代1~10丁目
- 5. 城山下代1~5丁目 8. 高橋町1~2丁目

- 3. 城山大塘1~7丁目
- 6. 城山半田1~4丁目

④居住歴

- 1. 3年未満
- 3. 5~10年未満
- 5. 20 年以上

- 2. 3~5年未満
- 4. 10~20 年未満

5世帯構成

- 1. ひとり住まい
- 3. 二世代(親と子) 5. その他

- 2. 夫婦ふたり住まい
- 4. 三世代以上

6世帯人数

()人 ※人数をご記入ください

⑦お住まい

- 1. 戸建(持家)
- 3. 店舗・事務所等との併用住宅 5. 共同住宅(賃貸)

- 2. 戸建(賃貸)
- 4. 共同住宅(持家)
- 6. その他

8職業

- 1. 自営業
- 4. パート・アルバイト
- 7. 学生

- 2. 会社員・公務員
- 5. 専業主婦・主夫
- 8. その他

- 3. 会社役員
- 6. 無職

9勤務地・就学地

1. 西区

4. 南区

7. 勤務地・就学地なし

- 2. 中央区
- 5. 東区

3. 北区

6. 熊本市外

1 | アンケートの実施概要

(2) 設問 (アンケート票)

2 日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設を3つ選んでください。

※以下の選択肢から3つ選び、番号を記入してください。

- ①食料品・日用品の買い物ができる施設 ⑥児童福祉施設(保育園、幼稚園等)

- ②医療施設 (病院、診療所)
- ⑦教育施設 (図書館、美術館、博物館等)

)

- ③金融施設(銀行、郵便局等)
- 8公園
- ④集会施設(公民館、コミュニティセンター等) ⑨その他(具体的に:

⑤高齢者福祉施設 (デイサービス、デイケア等)

お住まいの校区内に必要な施設	1つ目() 2つ目()3つ目()

3 選択した3つの施設の利用状況について教えてください。

※「利用頻度」、「主な交通手段」は、それぞれの欄の当てはまる番号1つにOをつけてください。 ※「主に利用する施設名」の欄は、該当する施設名をご記入ください。

選択した施設	1つ目	2つ目	3つ目
利用頻度	1. 週に3回以上	1. 週に3回以上	1. 週に3回以上
※選択式	2. 週に1回程度	2. 週に1回程度	2. 週に1回程度
	3. 月に1~2回程度	3. 月に1~2回程度	3. 月に1~2回程度
	4. その他 ()	4. その他 ()	4. その他()
主な交通手段	1. 徒歩	1. 徒歩	1. 徒歩
※選択式	2. 自転車	2. 自転車	2. 自転車
	3. バイク、原付	3. バイク、原付	3. バイク、原付
	4. 自家用車	4. 自家用車	4. 自家用車
	5. バス	5. バス	5. バス
	6. 電車	6. 電車	6. 電車
	7. 市電	7. 市電	7. 市電
	8. タクシー	8. タクシー	8. タクシー
	9. その他 ()	9. その他()	9. その他 ()
主に利用する			
施設名			
※記述式			

4 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由を教えてください。

(当てはまる番号**すべてに〇**をつけてください)

- 1. 実家だから(実家に住んでいる) 6. 一戸建てを持ちたかったから
- 2. 親族の近くで暮らしたいから
- 7. 通勤・通学がしやすいから
- 3. 住み慣れた地域だから
- 8. 子を城山小又は高橋小に通わせたいから
- 4. 自然環境が気に入ったから
- 9. 友人、知人がいるから

- 5. 生活の利便性が高いから
- 10. その他(具体的に:

(<u>当てはまる番号1つに○</u> をつけ 1. 今の校区に住み続けたい 2.	
1. 今の校区に住み続けたい 2.	NP 1 1 1 PU 10 -2 26 II /
	熊本市内の別の場所に移りたい 3. 市外に移
6 その具体的な理由を教えてくた	さい。
7 お住まいの地域は暮らしやすい	ですか。
(<u>当てはまる番号1つに○</u> をつけ	てください)
1. 暮らしやすい	3. あまり暮らしやすくない
2. やや暮らしやすい	4. 暮らしにくい
	『や暮らしの中で、「将来にわたって残したい
9 城山小校区・高橋小校区の資源 教えてください。(当てはまる番号すべてに〇をつる)	
教えてください。	
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ	けてください)
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり	けてください) 5.住宅の周辺環境(日照、通風、静けさな
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けさな 6. その他(具体的に:
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けさな 6. その他(具体的に:
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない 名称や活動、状況などを教えて下さい。
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない 名称や活動、状況などを教えて下さい。
教えてください。 (当てはまる番号 すべてに〇 をつ 1. 歴史性 2. 文化活動 3. 人と人とのつながり 4. 豊かな自然環境、のどかな風景	けてください) 5. 住宅の周辺環境(日照、通風、静けされ 6. その他(具体的に: 7. 特にない 名称や活動、状況などを教えて下さい。

【集計結果の見方】

- ・集計結果の比率は、その設問の回答者数(n)を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。各設問の回答者は、当該設問の対象となる人数から、無回答を除いて算出しています。
- ・無回答は、紙媒体で収集した回答の一部にみられますが、母数が一桁と少ないため、図表には 掲載していません。そのため、回答数の合計が当該設問の対象者となる人数と一致しない場 合があります。
- ・複数回答形式の設問は、各選択肢の回答の合計が回答者数を上回る場合に、回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- ・各設問について、年代別や居住歴別のクロス集計結果を示しています。年代別の回答について、「15~19歳」は1件のみであるため、グラフには掲載していません。
- ・図表から無回答を省略しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。

<参考>標本誤差について

アンケート調査は、母集団 *1 から無作為に抽出した標本データ *2 をもとに行います。得られた結果は抽出した標本の比率であり、母集団の比率との間には差が生じます。この差のことを標本誤差と呼びます。

※1 今回の調査では、城山校区及び高橋校区の小学生以上の住民 10,653 人 (令和5年4月1日時点,熊本市統計情報室)

※2 今回の調査では、アンケートの回収数である 271 人

標本誤差はサンプルサイズの大きさによって変動します。比率の標本誤差は、次の式で計算されます。

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N : 母集団の規模(人数)

n :標本の規模

P : 当該質問項目の比率

T : 誤差の幅をあらわす係数

ε :比率の標本誤差の値

当該質問項目の比率 (P) を 50%、誤差の幅をあらわす係数 (t) を 1.96^{**3} とした場合、標本 誤差 (ε) は 0.05877 となり、本調査で求められる比率の値 (n=217 の場合) には、最大 $\pm 5.9\%$ 程度の標本誤差を見込むことになります。

※3 信頼度係数は、正規分布表から求められ、信頼度 95%の場合は 1.96

回答率(P)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
凹合伞(F)	(95%)	(90%)	(85%)	(80%)	(75%)	(70%)	(65%)	(60%)	(55%)	30%
標本誤差(ε)	2.6	3.5	4.2	4.7	5.1	5.4	5.6	5.8	5.8	5.9

【集計結果の要約】

・今回のアンケートは、城山校区、高橋校区にお住まいの小学生以上の方を対象に実施し、27 1人の方から回答をいただきました。回答者の年代は、30歳代~70歳以上の合計が91.9% を占め、若年層の回答は少なくなっています。

<日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設>

- ・「食料品・日用品の買い物ができる施設」(88.9%)、「医療施設(病院、診療所)」(67.9%)、 「金融機関(銀行、郵便局等)」(61.3%)の割合が突出して高くなっています。
- ・「食料品・日用品の買い物ができる施設」は利用頻度が高く、「週に3回以上」(62.1%)、「週に1回程度」(33.8%)となっています。「医療施設(病院、診療所)」は「月に $1\sim2$ 回程度」が75.7%、「金融機関(銀行、郵便局等)」は「月に $1\sim2$ 回程度」が70.3%と、必要性に対して利用頻度は低くなっています。主な交通手段は、何れも「自家用車」が8割以上となっています。

<現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由>

・選択肢(複数回答)の回答比率は何れも $1\sim3$ 割程度で、2割以上の理由は「実家だから(実家に住んでいる)」(34.3%)、「住み慣れた地域だから」(31.4%)、「一戸建てを持ちたかったから」(27.7%)、「親族の近くで暮らしたいから」(23.2%)、「生活の利便性が高いから」(22.9%)となっています。

<今後の居住地についての考え>

- ・「今の校区に住み続けたい」が8割以上を占めています。ただし、年代別には、20歳代で「熊本市内の別の場所に移りたい」が62.5%となっています。
- ・「今の校区に住み続けたい」理由では、住みやすいからという理由が多く、買い物や医療など の利便性や交通渋滞の少なさなど日常生活の利便性が高いこと、周辺環境は程良く田舎で静 かなこと等の回答が多く挙がっています。
- ・「熊本市内の別の場所に移りたい」及び「市外に移りたい」と回答した理由では、日常生活の 利便性や交通の便が悪いとする回答が多く、通勤先やこどもの就学先、災害危険性等の理由 も挙がっています。

<お住まいの地域の暮らしやすさ>

- ・「暮らしやすい」(55.4%)、「やや暮らしやすい」(35.8%)の合計が9割を超えています。
- ・「暮らしやすい」、「やや暮らしやすい」と回答した理由では、買い物などの日常生活の利便性 や交通利便性、渋滞の少なさ、静かな住環境や自然の多さ等が多く挙がっています。
- ・一方で、「あまり暮らしやすくない」「暮らしにくい」と回答した理由及び「やや暮らしやすい」 と回答したうちマイナス面の理由では、徒歩圏の施設の少なさや公共交通が不便な点、車が ないと生活しにくい等の理由が多く挙がっています。

【集計結果の見方】

<校区の資源や暮らしの中で、「将来にわたって残したいもの」>

- ・「豊かな自然環境、のどかな風景」(54.6%)、「住宅の周辺環境(日照、通風、静けさなど)」 (53.1%)が5割を超えており、「人と人とのつながり」(38.0%)、「歴史性」(20.7%)、「文 化活動」(12.5%)と続いています。
- ・残したいものの具体的な名称や活動、状況などについては、豊かな自然・農地・田園風景や高橋稲荷神社(初午大祭)、地域の祭りや行事、地域交流に関する回答が多く挙がっています。 このほか、住環境や生活利便施設、学校、公園等に関する回答が挙がっています。

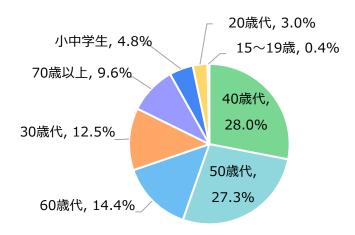
<「城山、高橋」と言えば思い浮かべるもの>

・高橋稲荷神社(初午大祭)を挙げる回答が最も多く、このほか、豊かな自然、農地・農業、地域行事、住環境、学校などに関する回答が多く挙がっています。

(1) 回答者の属性

1年代

「40 歳代」の割合が 28.0% と最も高く、次いで「50 歳代」が 27.3%、「60 歳代」が 14.4% となっています。



	回答数	構成比
小中学生	13	(4.8%)
15~19歳	1	(0.4%)
20歳代	8	(3.0%)
30歳代	34	(12.5%)
40歳代	76	(28.0%)
50歳代	74	(27.3%)
60歳代	39	(14.4%)
70歳以上	26	(9.6%)
合計	271	(100.0%)

②性別

「女性」の割合が 58.7% と最も高く、「男性」が 38.5% となっています。

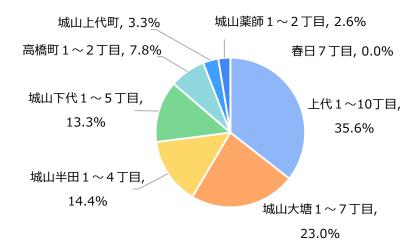


	回答数	構成比
男性	107	(39.5%)
女性	159	(58.7%)
回答しない	5	(1.8%)
合計	271	(100.0%)

(1)回答者の属性

③お住まいの町名

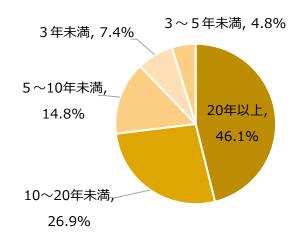
「上代 1~10 丁目」の割合が 35.6% と最も高く、次いで「城山大塘 1~7 丁目」が 23.0%、「城山半田 1~4 丁目」が 14.4%となっています。



	回答数	構成比
春日7丁目	0	(0.0%)
上代1~10丁目	96	(35.6%)
城山大塘1~7丁目	62	(23.0%)
城山上代町	9	(3.3%)
城山下代1~5丁目	36	(13.3%)
城山半田1~4丁目	39	(14.4%)
城山薬師1~2丁目	7	(2.6%)
高橋町1~2丁目	21	(7.8%)
合計	270	(100.0%)

4居住歴

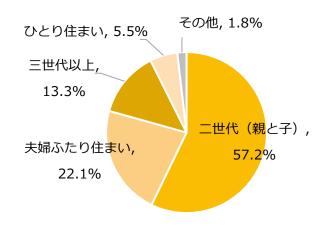
「20 年以上」の割合が 46.1% と最も高く、次いで「10~20 年未満」が 26.9%、「5~10 年未満」が 14.8%となっています。



	回答数	構成比
3年未満	20	(7.4%)
3~5年未満	13	(4.8%)
5~10年未満	40	(14.8%)
10~20年未満	73	(26.9%)
20年以上	125	(46.1%)
合計	271	(100.0%)

5世帯構成

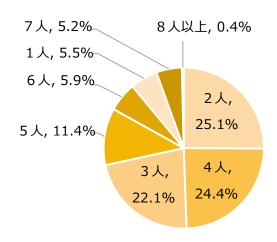
「二世代世帯(親と子)」の割合が 57.2% と最も高く、次いで「夫婦ふたり住まい」が 22.1%、「三世代以上」が 13.3%となっています。



	回答数	構成比
ひとり住まい	15	(5.5%)
夫婦ふたり住まい	60	(22.1%)
二世代(親と子)	155	(57.2%)
三世代以上	36	(13.3%)
その他	5	(1.8%)
合計	271	(100.0%)

6世帯人数

「**2人」の割合が 25.1%** と最も高く、次いで「4人」が 24.4%、「3人」が 22.1%となっています。

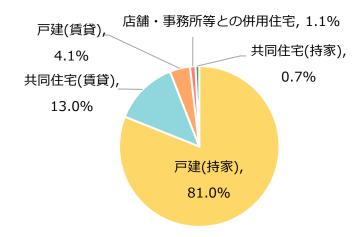


	回答数	構成比
1人	15	(5.5%)
2 人	68	(25.1%)
3人	60	(22.1%)
4 人	66	(24.4%)
5 人	31	(11.4%)
6人	16	(5.9%)
7人	14	(5.2%)
8人以上	1	(0.4%)
合計	271	(100.0%)

(1)回答者の属性

⑦お住まい

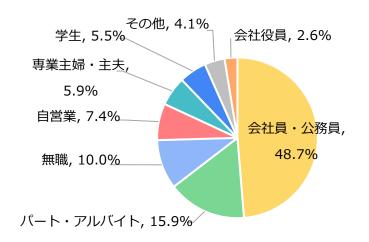
「**戸建(持家)」の割合が 81.0%** と最も高く、次いで「共同住宅(賃貸)」が 13.0%、「戸建 (賃貸)」が 4.1%となっています。



	回答数	構成比
戸建(持家)	218	(81.0%)
戸建(賃貸)	11	(4.1%)
店舗・事務所等との併用	3	(1.1%)
共同住宅(持家)	2	(0.7%)
共同住宅(賃貸)	35	(13.0%)
合計	269	(100.0%)

⑧職業

「会社員・公務員」の割合が 48.7% と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 15.9%、「無職」が 10.0% となっています。

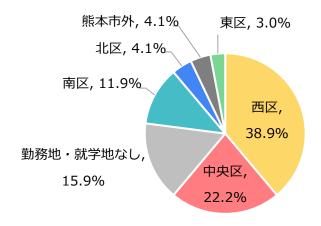


	回答数	構成比
自営業	20	(7.4%)
会社員・公務員	132	(48.7%)
会社役員	7	(2.6%)
パート・アルバイト	43	(15.9%)
専業主婦・主夫	16	(5.9%)
無職	27	(10.0%)
学生	15	(5.5%)
その他	11	(4.1%)
合計	271	(100.0%)

(1) 回答者の属性

9勤務地・就学地

「西区」の割合が 38.9% と最も高く、次いで「中央区」が 22.2%、「勤務地・就学地なし」が 15.9% となっています。

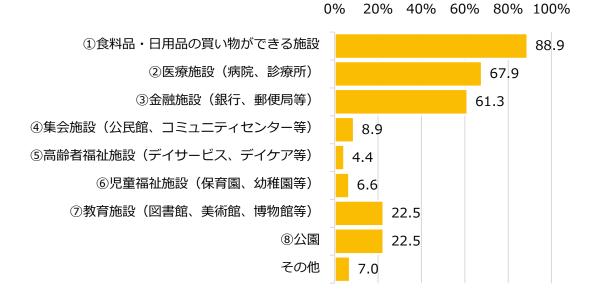


	回答数	構成比
西区	105	(38.9%)
中央区	60	(22.2%)
北区	11	(4.1%)
東区	8	(3.0%)
南区	32	(11.9%)
熊本市外	11	(4.1%)
勤務地・就学地なし	43	(15.9%)
合計	270	(100.0%)

(2) 日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設

(2) 日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設(3つまで)

「①食料品・日用品の買い物ができる施設」の割合が 88.9% と最も高く、次いで「②医療施設(病院、診療所)」が 67.9%、「③金融機関(銀行、郵便局等)」が 61.3% となっています。



	回答数	構成比
①食料品・日用品の買い物ができる施設	241	(88.9%)
②医療施設(病院、診療所)	184	(67.9%)
③金融施設(銀行、郵便局等)	166	(61.3%)
④集会施設(公民館、コミュニティセンター等)	24	(8.9%)
⑤高齢者福祉施設(デイサービス、デイケア等)	12	(4.4%)
⑥児童福祉施設(保育園、幼稚園等)	18	(6.6%)
⑦教育施設(図書館、美術館、博物館等)	61	(22.5%)
8公園	61	(22.5%)
その他	19	(7.0%)

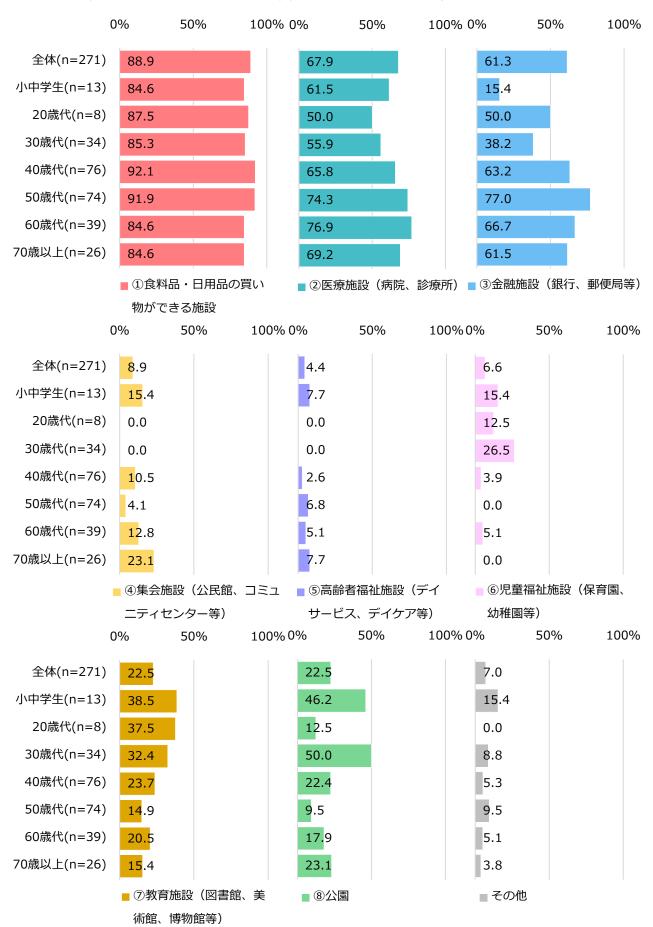
【その他の回答内容】

- · 区役所(2)
- 飲食店(3)
- ・ファッションビル(1)
- 体育館(3)
- ・フィットネスジム(1)
- ・人工芝のサッカーグランド(1)
- ・ドッグラン(2)

- ・イベントホール(1)
- · 娯楽施設(1)
- ・子供が遊べる場所(1)
- ・子どもたちから大人まで自由に遊べる施設。スケートパークや野球場(1)
- GEO(1)
- ・概ね施設はある方だと思ってます(1)

【年代別】

※各年代を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。

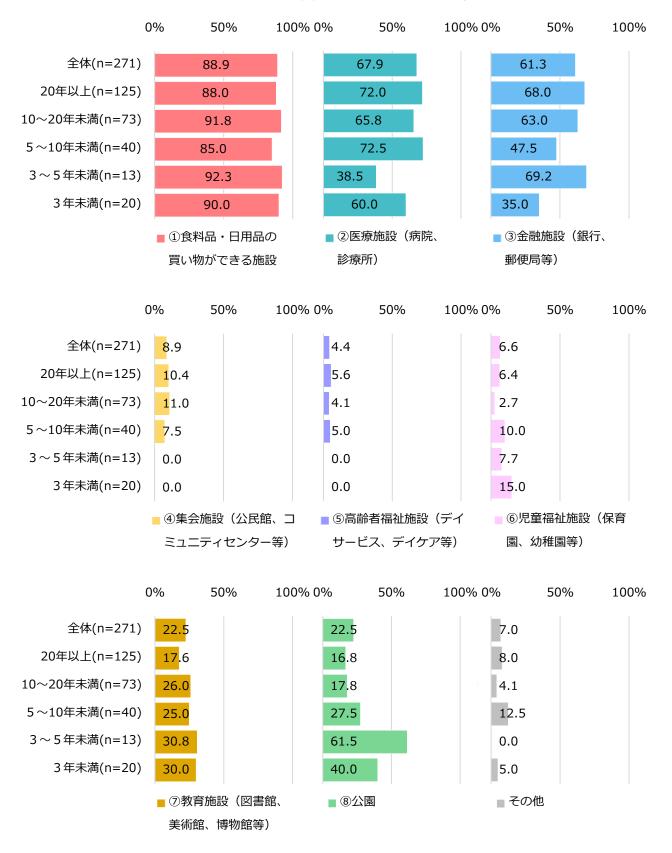


(2) 日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設

	回答者数	①食料品・ 日用品の買 い物ができ る施設	②医療施設 (病院、診 療所)	③金融施設 (銀行、郵 便局等)	(公民館、	⑤高齢者福 祉施設(デ イサービ ス、デイケ ア等)	施設(保育	⑦教育施設 (図書館、 美術館、博 物館等)	8公園	その他
全体	271	241	184						61	1
		(88.9%)	(67.9%)	(61.3%)	(8.9%)	(4.4%)	(6.6%)	(22.5%)	(22.5%)	(7.0%)
小中学生	13	11	8	2	2	1	2	5	6	2
		(84.6%)	(61.5%)	(15.4%)	(15.4%)	(7.7%)	(15.4%)	(38.5%)	(46.2%)	(15.4%)
15~19歳	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0
		(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)
20歳代	8	7	4	4	0	0	1	3	1	0
		(87.5%)	(50.0%)	(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(37.5%)	(12.5%)	(0.0%)
30歳代	34	29	19	13	0	0	9	11	17	3
		(85.3%)	(55.9%)	(38.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(26.5%)	(32.4%)	(50.0%)	(8.8%)
40歳代	76	70	50	48	8	2	3	18	17	4
		(92.1%)	(65.8%)	(63.2%)	(10.5%)	(2.6%)	(3.9%)	(23.7%)	(22.4%)	(5.3%)
50歳代	74	68	55	57	3	5	0	11	7	7
		(91.9%)	(74.3%)	(77.0%)	(4.1%)	(6.8%)	(0.0%)	(14.9%)	(9.5%)	(9.5%)
60歳代	39	33	30	26	5	2	2	8	7	2
		(84.6%)	(76.9%)	(66.7%)	(12.8%)	(5.1%)	(5.1%)	(20.5%)	(17.9%)	(5.1%)
70歳以上	26	22	18	16	6	2	0	4	6	1
	_	(84.6%)	(69.2%)	(61.5%)	(23.1%)	(7.7%)	(0.0%)	(15.4%)	(23.1%)	(3.8%)

【居住歴別】

※各居住歴を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



(2) 日常生活を営む上でお住まいの校区内に必要な施設

	回答者数	①食料品・ 日用品の買 い物ができ る施設	②医療施設 (病院、診 療所)	③金融施設 (銀行、郵 便局等)	④集会施設 (公民館、 コミュニティセン ター等)	⑤高齢者福祉施設 (デイサービ ス、デイケア等)	⑥児童福祉 施設(保育 園、幼稚園 等)	⑦教育施設 (図書館、 美術館、博 物館等)	⑧公園	その他
全体	271	241	184	166	24	12	18	61	61	19
		(88.9%)	(67.9%)	(61.3%)	(8.9%)	(4.4%)	(6.6%)	(22.5%)	(22.5%)	(7.0%)
20年以上	125	110	90	85	13	7	8	22	21	10
		(88.0%)	(72.0%)	(68.0%)	(10.4%)	(5.6%)	(6.4%)	(17.6%)	(16.8%)	(8.0%)
10~20年未満	73	67	48	46	8	3	2	19	13	3
		(91.8%)	(65.8%)	(63.0%)	(11.0%)	(4.1%)	(2.7%)	(26.0%)	(17.8%)	(4.1%)
5~10年未満	40	34	29	19	3	2	4	10	11	5
		(85.0%)	(72.5%)	(47.5%)	(7.5%)	(5.0%)	(10.0%)	(25.0%)	(27.5%)	(12.5%)
3~5年未満	13	12	5	9	0	0	1	4	8	0
		(92.3%)	(38.5%)	(69.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.7%)	(30.8%)	(61.5%)	(0.0%)
3年未満	20	18	12	7	0	0	3	6	8	1
		(90.0%)	(60.0%)	(35.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(15.0%)	(30.0%)	(40.0%)	(5.0%)

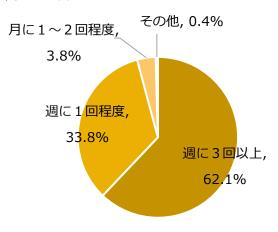
(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況

①食料品・日用品の買い物ができる施設(n=243)

利用頻度は、「**週に3回以上」の割合が62.1%**と最も高く、次いで「週に1回程度」が33.8%、「月に1~2回程度」が3.8%となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が83.9%**と最も高く、次いで「自転車」が6.6%、「徒歩」が6.2%となっています。

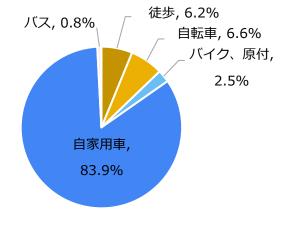
1)利用頻度



	回答数	構成比
週に3回以上	149	(62.1%)
週に1回程度	81	(33.8%)
月に1~2回程度	9	(3.8%)
その他	1	(0.4%)
合計	240	(100.0%)

【その他の回答内容】

・週2~3回(1)



	回答数	構成比
徒歩	15	(6.2%)
自転車	16	(6.6%)
バイク、原付	6	(2.5%)
自家用車	203	(83.9%)
バス	2	(0.8%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)
合計	242	(100.0%)

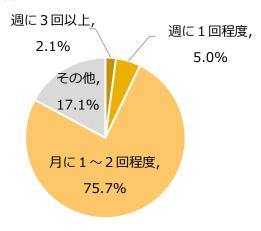
(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況

②医療施設(病院、診療所)(n=181)

利用頻度は、「**月に1~2回程度」の割合が 75.7%** と最も高く、次いで「その他」が 17.1%、「週に1回程度」が 5.0%となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が89.4%**と最も高く、次いで「徒歩」が7.8%、「自転車」が2.2%となっています。

1)利用頻度



	回答数	構成比
週に3回以上	3	(2.1%)
週に1回程度	7	(5.0%)
月に1~2回程度	106	(75.7%)
7 0 /14	0.4	(17 10/)
その他	24	(17.1%)

【その他の回答内容】

- ・受診が必要なとき(5)
- ・2ヶ月に1回程度(4)
- ・数ヶ月に1度(3)
- ・年に数回(6)
- · 定期検診(1)
- ・あまり行かない(1)



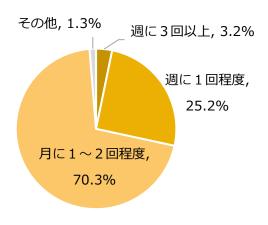
	回答数	構成比
徒歩	14	(7.8%)
自転車	4	(2.2%)
バイク、原付	1	(0.6%)
自家用車	160	(89.4%)
バス	0	(0.0%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)
合計	179	(100.0%)

③金融施設(銀行、郵便局等)(n=160)

利用頻度は、「**月に1~2回程度」の割合が 70.3%**と最も高く、次いで「週に1回程度」が 25.2%、「週に3回以上」が 3.2%となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が 87.4%**と最も高く、次いで「徒歩」が 5.7%、「自転車」、「バイク、原付」が 2.5%となっています。

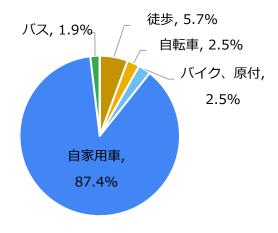
1)利用頻度



	回答数	構成比
週に3回以上	5	(3.2%)
週に1回程度	39	(25.2%)
月に1~2回程度	109	(70.3%)
その他	2	(1.3%)
合計	155	(100.0%)

【その他の回答内容】

・年に数回(1)



	回答数	構成比
徒歩	9	(5.7%)
自転車	4	(2.5%)
バイク、原付	4	(2.5%)
自家用車	139	(87.4%)
バス	3	(1.9%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)
合計	159	(100.0%)

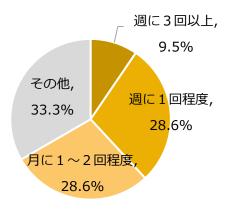
(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況

④集会施設(公民館、コミュニティセンター等)(n=24)

利用頻度は、「**その他」の割合が 33.3%** と最も高く、次いで「週に1回程度」、「月に1~2回程度」が 28.6%となっています。

主な交通手段は、「徒歩」の割合が 50.0% と最も高く、次いで「自家用車」が 45.5% となっています。

1)利用頻度

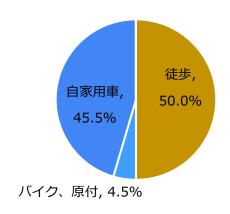


	回答数	構成比
週に3回以上	2	(9.5%)
週に1回程度	6	(28.6%)
月に1~2回程度	6	(28.6%)
その他	7	(33.3%)
合計	21	(100.0%)

【その他の回答内容】

- ・週に2回(1)
- ・2~3ヶ月に1回程度(3)
- ・年に数回(1)

- ・機会があれば利用したい(1)
- ・今はほとんど利用していない(1)



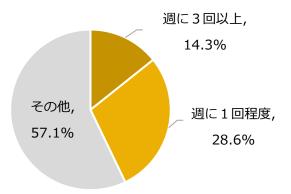
	回答数	構成比
徒歩	11	(50.0%)
自転車	0	(0.0%)
バイク、原付	1	(4.5%)
自家用車	10	(45.5%)
バス	0	(0.0%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)
合計	22	(100.0%)

⑤高齢者福祉施設(デイサービス、デイケア等)(n=12)

利用頻度は、「**その他」の割合が 57.1%**と最も高く、次いで「週に1回程度」が 28.6%となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が 71.4%** と最も高く、次いで「その他」が 28.6%となっています。

1)利用頻度



	回答数	構成比
週に3回以上	1	(14.3%)
週に1回程度	2	(28.6%)
月に1~2回程度	0	(0.0%)
その他	4	(57.1%)
合計	7	(100.0%)

回答数

0

0

0

構成比

(0.0%)

(0.0%)

(0.0%)

(71.4%)

【その他の回答内容】

- ・いずれ必要になるため(1)
- ・無いよりあったほうが良い(1)

・今はなし(1)

徒歩

自転車

自家用車

バイク、原付

・まだ利用無し(1)

2)主な交通手段



	バス	0	(0.0%)
自家用車,	電車	0	(0.0%)
71.4%	市電	0	(0.0%)
	タクシー	0	(0.0%)
	その他	2	(28.6%)
	合計	7	(100.0%)

【その他の回答内容】

- ・施設からの送迎車(1)
- ・わからない(1)

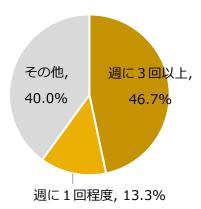
(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況

⑥児童福祉施設(保育園、幼稚園等)(n=16)

利用頻度は、「**週に3回以上**」**の割合が46.7%**と最も高く、次いで「その他」が40.0%、「週に1回程度」が13.3%となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が 71.4%** と最も高く、次いで「その他」が 14.3%となっています。

1)利用頻度

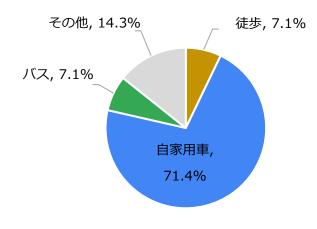


	回答数	構成比
週に3回以上	7	(46.7%)
週に1回程度	2	(13.3%)
月に1~2回程度	0	(0.0%)
その他	6	(40.0%)
合計	15	(100.0%)

【その他の回答内容】

- ・ほぼ毎日(1)
- ・利用する機会はないが住宅が増えてきているので必要だと思った(1)
- ・今は利用しない(3)
- ・ほとんどなし(1)

2)主な交通手段



	回答数	構成比
徒歩	1	(7.1%)
自転車	0	(0.0%)
バイク、原付	0	(0.0%)
自家用車	10	(71.4%)
バス	1	(7.1%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	2	(14.3%)
合計	14	(100.0%)

【その他の回答内容】

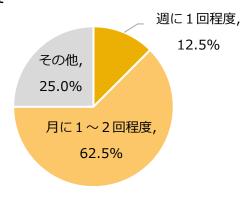
- ・幼稚園バス(1)
- 行かない(1)

⑦教育施設(図書館、美術館、博物館等)(n=57)

利用頻度は、「**月に1~2回程度」の割合が 62.5%** と最も高く、次いで「その他」が 25.0%、「週に1回程度」が 12.5% となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が 76.5%** と最も高く、次いで「自転車」が 9.8%、「徒歩」、「バス」が 5.9% となっています。

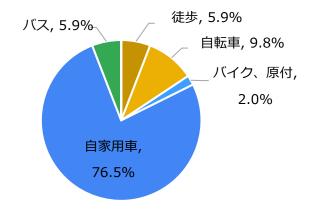
1)利用頻度



	回答数	構成比
週に3回以上	0	(0.0%)
週に1回程度	6	(12.5%)
月に1~2回程度	30	(62.5%)
その他	12	(25.0%)
合計	48	(100.0%)

【その他の回答内容】

- ・年に数回程度(3)
- ・年に1回程度(2)
- ・興味のあるときに行く、必要に応じて(2)
- · 展覧会(1)
- ・あまり行かない(2)
- ・なし(2)



	回答数	構成比
徒歩	3	(5.9%)
自転車	5	(9.8%)
バイク、原付	1	(2.0%)
自家用車	39	(76.5%)
バス	3	(5.9%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)
合計	51	(100.0%)

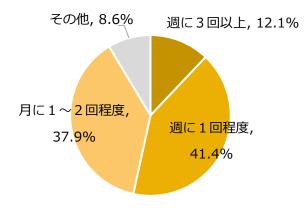
(3)(2)で選択した3つの施設の利用状況

⑧公園 (n=60)

利用頻度は、「**月に1~2回程度」の割合が 62.5%** と最も高く、次いで「その他」が 25.0%、「週に1回程度」が 12.5% となっています。

主な交通手段は、「**自家用車」の割合が 76.5%**と最も高く、次いで「自転車」が 9.8%、「徒歩」、「バス」が 5.9% となっています。

1)利用頻度

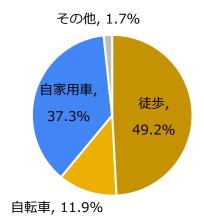


	回答数	構成比
週に3回以上	7	(12.1%)
週に1回程度	24	(41.4%)
月に1~2回程度	22	(37.9%)
その他	5	(8.6%)
合計	58	(100.0%)

【その他の回答内容】

- ・年に数回(3)
- ・子どもが利用する(1)
- ・自然に癒されたいが家族づれが多いと遠慮してしまうが、気持ちとしては高い頻度で利用したい(1)

2)主な交通手段



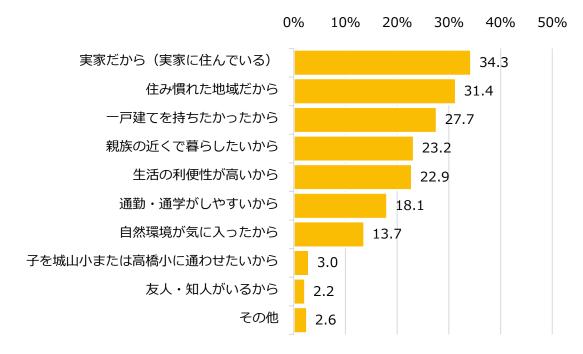
	回答数	構成比
徒歩	29	(49.2%)
自転車	7	(11.9%)
バイク、原付	0	(0.0%)
自家用車	22	(37.3%)
バス	0	(0.0%)
電車	0	(0.0%)
市電	0	(0.0%)
タクシー	0	(0.0%)
その他	1	(1.7%)
合計	59	(100.0%)

【その他の回答内容】

・ランニング(1)

(4) 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)

「実家だから(実家に住んでいる)」の割合が 34.3% と最も高く、次いで「住み慣れた地域だから」が 31.4%、「一戸建てを持ちたかったから」が 27.7%となっています。



	回答数	構成比
実家だから(実家に住んでいる)	93	(0.3%)
親族の近くで暮らしたいから	63	(0.2%)
住み慣れた地域だから	85	(0.3%)
自然環境が気に入ったから	37	(0.1%)
生活の利便性が高いから	62	(0.2%)
一戸建てを持ちたかったから	75	(0.3%)
通勤・通学がしやすいから	49	(0.2%)
子を城山小または高橋小に通わせたいから	8	(0.0%)
友人・知人がいるから	6	(0.0%)
その他	7	(0.0%)

【その他の回答内容】

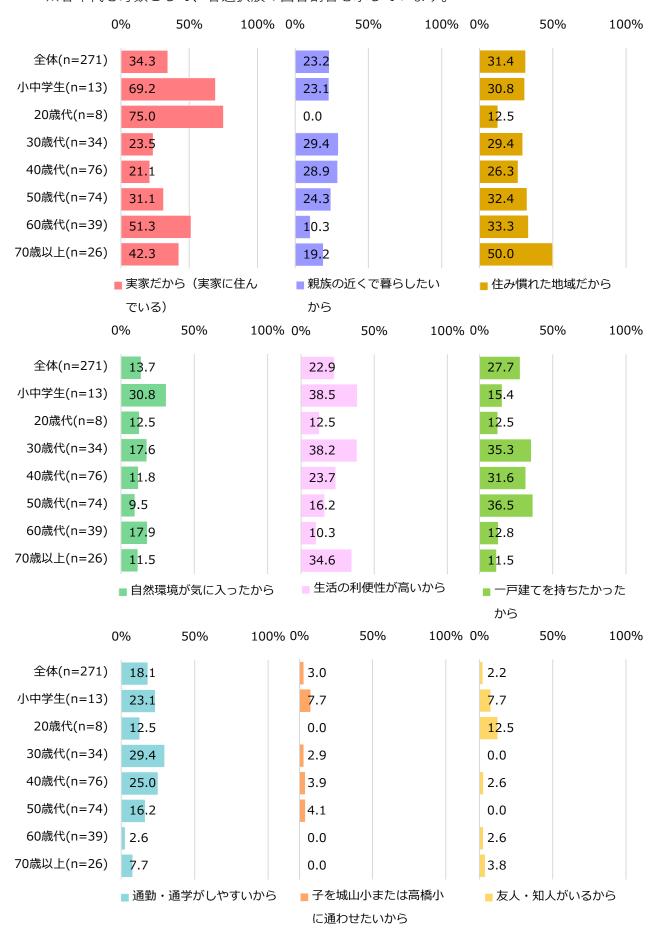
- ・夫の実家
- ・実家が近いから
- ・両家の実家に行きやすい
- ・親からの土地が、あったから
- ・土地を相続したから
- ・職場に近いから
- ・職場に通いやすいから
- ・たまたま

- ・結婚して借りた所が城山だった
- ・県外から引っ越してきてたまたま住んだのが城 山だった
- ・転勤して住んだところがこの地域だった
- ・市営住宅に当選したから
- ・地震の際に引っ越した。その当時空いている物 件がここだった。
- ・地域の人がとても魅力的な人が多い

(4) 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)

【年代別】

※各年代を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



(4) 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)

0	%	50%	100%
全体(n=271)	5.2		
小中学生(n=13)	0.0		
20歳代(n=8)	0.0		
30歳代(n=34)	5.9		
40歳代(n=76)	7.9		
50歳代(n=74)	6.8		
60歳代(n=39)	2.6		
70歳以上(n=26)	0.0		
		'	1

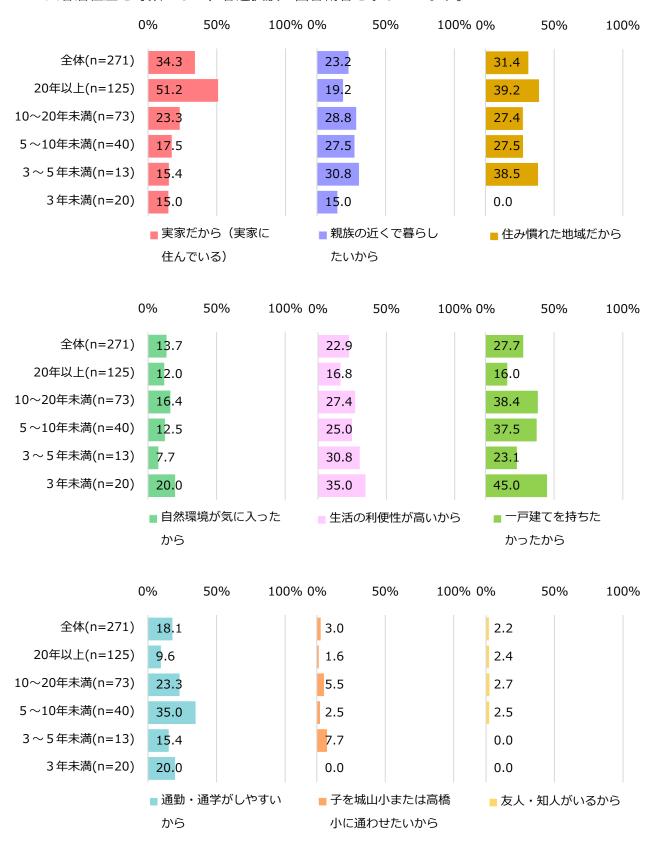
■ その他

	回答者数	実家だか ら(実家 に住んで いる)	親族の近 くで暮ら したいか ら	住み慣れ た地域だ から	自然環境 が気に 入ったか ら	生活の利 便性が高 いから	一戸建て を持ちた かったか ら	通勤・通 学がしや すいから	子を城山小 または高橋 小に通わせ たいから	友人・知 人がいろ	その他
全体	271	93	63	85	37	62	75	49	8	6	14
		(34.3%)	(23.2%)	(31.4%)	(13.7%)	(22.9%)	(27.7%)	(18.1%)	(3.0%)	(2.2%)	(5.2%)
小中学生	13	9	3	4	4	5	2	3	1	1	0
		(69.2%)	(23.1%)	(30.8%)	(30.8%)	(38.5%)	(15.4%)	(23.1%)	(7.7%)	(7.7%)	(0.0%)
15~19歳	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
		(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
20歳代	8	6	0	1	1	1	1	1	0	1	0
		(75.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(12.5%)	(12.5%)	(12.5%)	(12.5%)	(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)
30歳代	34	8	10	10	6	13	12	10	1	0	2
		(23.5%)	(29.4%)	(29.4%)	(17.6%)	(38.2%)	(35.3%)	(29.4%)	(2.9%)	(0.0%)	(5.9%)
40歳代	76	16	22	20	9	18	24	19	3	2	6
		(21.1%)	(28.9%)	(26.3%)	(11.8%)	(23.7%)	(31.6%)	(25.0%)	(3.9%)	(2.6%)	(7.9%)
50歳代	74	23	18	24	7	12	27	12	3	0	5
		(31.1%)	(24.3%)	(32.4%)	(9.5%)	(16.2%)	(36.5%)	(16.2%)	(4.1%)	(0.0%)	(6.8%)
60歳代	39	20	4	13	7	4	5	1	0	1	1
		(51.3%)	(10.3%)	(33.3%)	(17.9%)	(10.3%)	(12.8%)	(2.6%)	(0.0%)	(2.6%)	(2.6%)
70歳以上	26	11	5	13	3	9	3	2	0	1	0
		(42.3%)	(19.2%)	(50.0%)	(11.5%)	(34.6%)	(11.5%)	(7.7%)	(0.0%)	(3.8%)	(0.0%)

(4) 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)

【居住歴別】

※各居住歴を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



(4) 現在、城山校区、高橋校区にお住まいの理由(複数回答)

0	%	50%	100%
全体(n=271)	5.2		
20年以上(n=125)	1.6		
10~20年未満(n=73)	8.2		
5~10年未満(n=40)	7.5		
3~5年未満(n=13)	7.7		
3年未満(n=20)	10.0		
	7 A /H		

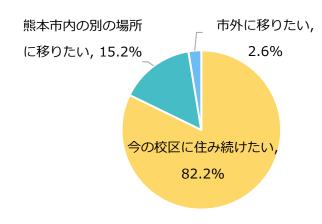
■ その他

	回答者数		親族の近く で暮らした いから	住み慣れた 地域だから		生活の利便 性が高いか ら		がしやすい から	子を城山小 または高橋 小に通わせ たいから	友人・知人 がいるから	その他
全体	271	93	63	85	37	62	75	49	8	6	14
		(34.3%)	(23.2%)	(31.4%)	(13.7%)	(22.9%)	(27.7%)	(18.1%)	(3.0%)	(2.2%)	(5.2%)
20年以上	125	64	24	49	15	21	20	12	2	3	2
		(51.2%)	(19.2%)	(39.2%)	(12.0%)	(16.8%)	(16.0%)	(9.6%)	(1.6%)	(2.4%)	(1.6%)
10~20年未満	73	17	21	20	12	20	28	17	4	2	6
		(23.3%)	(28.8%)	(27.4%)	(16.4%)	(27.4%)	(38.4%)	(23.3%)	(5.5%)	(2.7%)	(8.2%)
5~10年未満	40	7	11	11	5	10	15	14	1	1	3
		(17.5%)	(27.5%)	(27.5%)	(12.5%)	(25.0%)	(37.5%)	(35.0%)	(2.5%)	(2.5%)	(7.5%)
3~5年未満	13	2	4	5	1	4	3	2	1	0	1
		(15.4%)	(30.8%)	(38.5%)	(7.7%)	(30.8%)	(23.1%)	(15.4%)	(7.7%)	(0.0%)	(7.7%)
3年未満	20	3	3	0	4	7	9	4	0	0	2
		(15.0%)	(15.0%)	(0.0%)	(20.0%)	(35.0%)	(45.0%)	(20.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(10.0%)

(5) 今後の居住地についての考え

(5) 今後の居住地についての考え

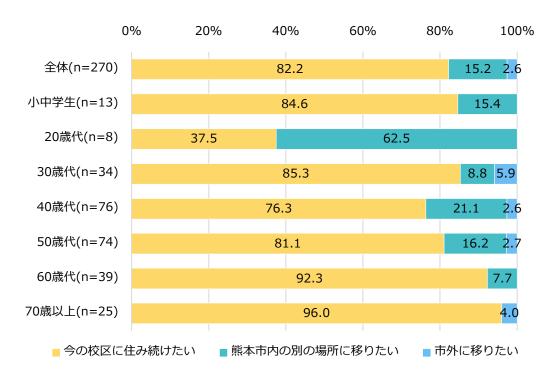
「今の校区に住み続けたい」の割合が82.2%と最も高く、次いで「熊本市内の別の場所に移りたい」が15.2%、「市外に移りたい」が2.6%となっています。



	回答数	構成比
今の校区に住み続けたい	222	(82.2%)
熊本市内の別の場所に移りたい	41	(15.2%)
市外に移りたい	7	(2.6%)
合計	270	(100.0%)

【年代別】

※各年代を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。

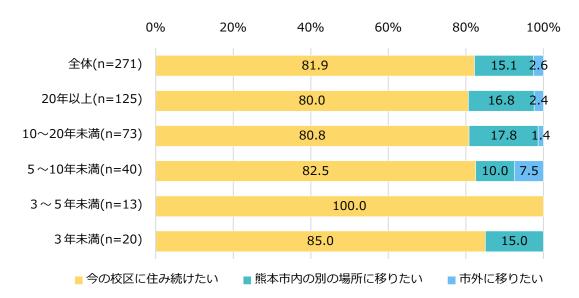


	回答者数	今の校区に住み	熊本市内の別の	市外に移りたい
		続けたい	場所に移りたい	
全体	270	222	41	7
		(82.2%)	(15.2%)	(2.6%)
小中学生	13	11	2	0
		(84.6%)	(15.4%)	(0.0%)
15~19歳	1	1	0	0
		(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)
20歳代	8	3	5	0
		(37.5%)	(62.5%)	(0.0%)
30歳代	34	29	3	2
		(85.3%)	(8.8%)	(5.9%)
40歳代	76	58	16	2
		(76.3%)	(21.1%)	(2.6%)
50歳代	74	60	12	2
		(81.1%)	(16.2%)	(2.7%)
60歳代	39	36	3	0
		(92.3%)	(7.7%)	(0.0%)
70歳以上	25	24	0	1
		(96.0%)	(0.0%)	(4.0%)

(5) 今後の居住地についての考え

【居住歴別】

※各居住歴を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



	回答者数	今の校区に住み 続けたい	熊本市内の別の 場所に移りたい	市外に移りたい
全体	271	222	41	7
		(81.9%)	(15.1%)	(2.6%)
20年以上	125	100	21	3
		(80.0%)	(16.8%)	(2.4%)
10~20年未満	73	59	13	1
		(80.8%)	(17.8%)	(1.4%)
5~10年未満	40	33	4	3
		(82.5%)	(10.0%)	(7.5%)
3~5年未満	13	13	0	0
		(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)
3年未満	20	17	3	0
		(85.0%)	(15.0%)	(0.0%)

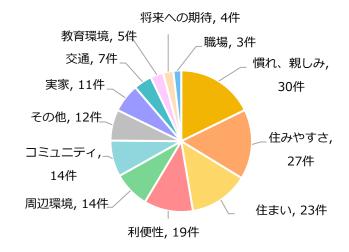
(6) 今後の居住地についての考えの具体的な理由

(5)で「今の校区に住み続けたい」と回答した理由では、住みやすいからという理由が多く、買い物や医療などの利便性や交通渋滞の少なさなど日常生活の利便性が高いこと、周辺環境は程良く田舎で静かなこと等の回答が多く挙がっています。

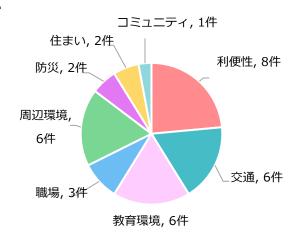
「熊本市内の別の場所に移りたい」及び「市外に移りたい」と回答した理由では、日常生活の 利便性や交通の便が悪いとする回答が多く、通勤先やこどもの就学先、災害危険性等の理由も 挙がっています。

【キーワード別の回答件数】

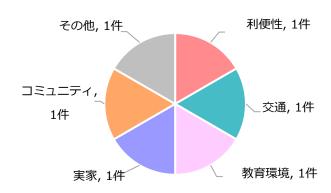
1)今の校区に住み続けたい



2)熊本市内の別の場所に移りたい



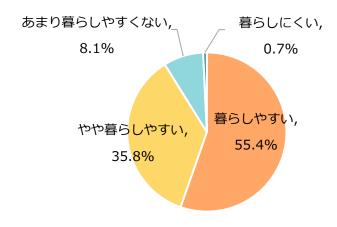
3)市外に移りたい



(7) お住まいの地域の暮らしやすさ

(7) お住まいの地域の暮らしやすさ

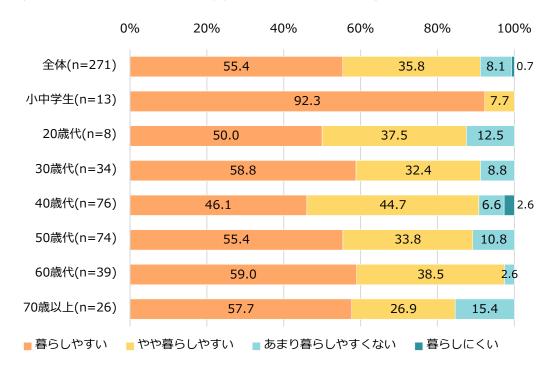
「**暮らしやすい」の割合が 55.4%** と最も高く、次いで「やや暮らしやすい」が 35.8%、「あまり暮らしやすくない」が 8.1%となっています。



	回答数	構成比
暮らしやすい	150	(55.4%)
やや暮らしやすい	97	(35.8%)
あまり暮らしやすくない	22	(8.1%)
暮らしにくい	2	(0.7%)
合計	271	(100.0%)

【年代別】

※各年代を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。

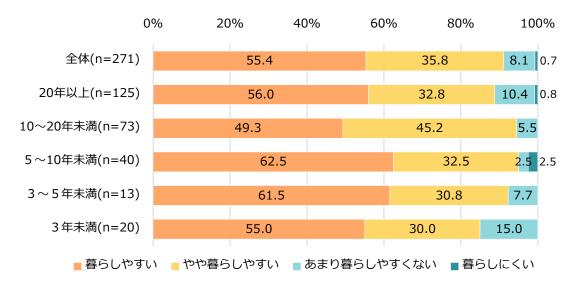


	回答者数	暮らしやすい	やや 暮らしやすい	あまり暮らし やすくない	暮らしにくい
全体	271	150	97	22	2
		(55.4%)	(35.8%)	(8.1%)	(0.7%)
小中学生	13	12	1	0	0
		(92.3%)	(7.7%)	(0.0%)	(0.0%)
15~19歳	1	0	1	0	0
		(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)
20歳代	8	4	3	1	0
		(50.0%)	(37.5%)	(12.5%)	(0.0%)
30歳代	34	20	11	3	0
		(58.8%)	(32.4%)	(8.8%)	(0.0%)
40歳代	76	35	34	5	2
		(46.1%)	(44.7%)	(6.6%)	(2.6%)
50歳代	74	41	25	8	0
		(55.4%)	(33.8%)	(10.8%)	(0.0%)
60歳代	39	23	15	1	0
		(59.0%)	(38.5%)	(2.6%)	(0.0%)
70歳以上	26	15	7	4	0
		(57.7%)	(26.9%)	(15.4%)	(0.0%)

(7) お住まいの地域の暮らしやすさ

【居住歴別】

※各居住歴を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



	回答者数	暮らしやすい	やや 暮らしやすい	あまり暮らし やすくない	暮らしにくい
全体	271	150	97	22	2
		(55.4%)	(35.8%)	(8.1%)	(0.7%)
20年以上	125	70	41	13	1
		(56.0%)	(32.8%)	(10.4%)	(0.8%)
10~20年未満	73	36	33	4	0
		(49.3%)	(45.2%)	(5.5%)	(0.0%)
5~10年未満	40	25	13	1	1
		(62.5%)	(32.5%)	(2.5%)	(2.5%)
3~5年未満	13	8	4	1	0
		(61.5%)	(30.8%)	(7.7%)	(0.0%)
3年未満	20	11	6	3	0
		(55.0%)	(30.0%)	(15.0%)	(0.0%)

(8) お住まいの地域の暮らしやすさの具体的な理由

(7)で「暮らしやすい」、「やや暮らしやすい」と回答した理由では、買い物などの日常生活の利便性や交通利便性、渋滞の少なさ、静かな住環境や自然の多さ等が多く挙がっています。

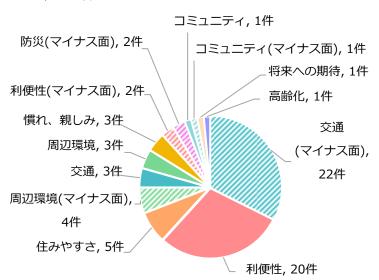
一方で、「あまり暮らしやすくない」「暮らしにくい」と回答した理由及び「やや暮らしやすい」と回答したうちマイナス面の理由では、徒歩圏の施設の少なさや公共交通が不便な点、車がないと生活しにくい等の理由が多く挙がっています。

【キーワード別の回答件数】

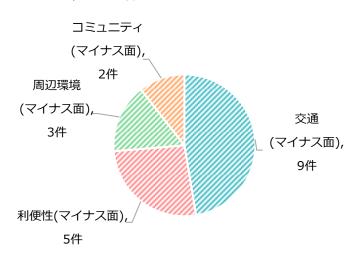
1)暮らしやすい

住みやすさ,4件 職場,2件 将来への期待,1件 コミュニティ, 10件 交通, 15件 周辺環境,24件

2)やや暮らしやすい



3)あまり暮らしやすくない



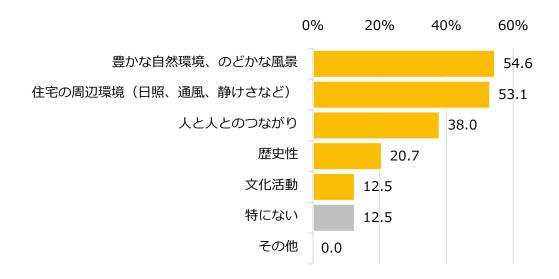
4)暮らしにくい

・周辺環境(マイナス面) 1件

(9) 校区の資源や暮らしの中で、「将来にわたって残したいもの」

(9) 校区の資源や暮らしの中で、「将来にわたって残したいもの」(複数選択可)

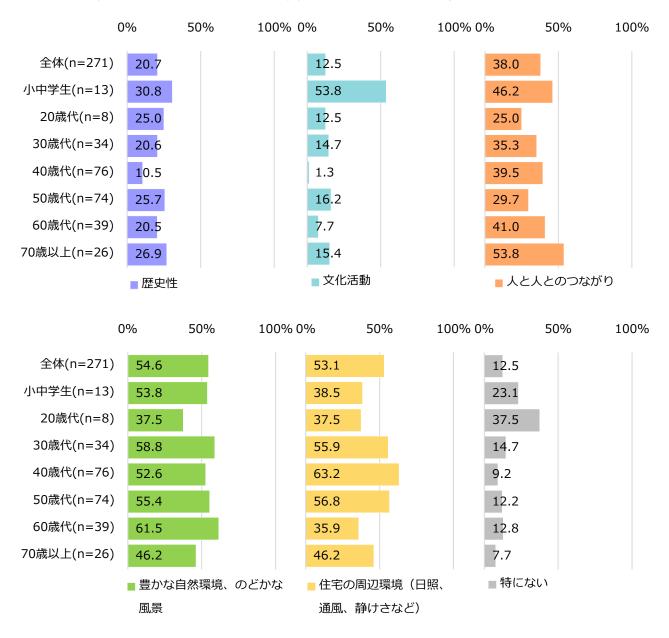
「豊かな自然環境、のどかな風景」の割合が 54.6% と最も高く、次いで「住宅の周辺環境(日照、通風、静けさなど)」が 53.1%、「人と人とのつながり」が 38.0%となっています。



	回答数	構成比
歴史性	56	(0.2%)
文化活動	34	(0.1%)
人と人とのつながり	103	(0.4%)
豊かな自然環境、のどかな風景	148	(0.5%)
住宅の周辺環境(日照、通風、静けさなど)	144	(0.5%)
特にない	34	(0.1%)
その他	0	(0.0%)
合計	519	191.5%

【年代別】

※各年代を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。

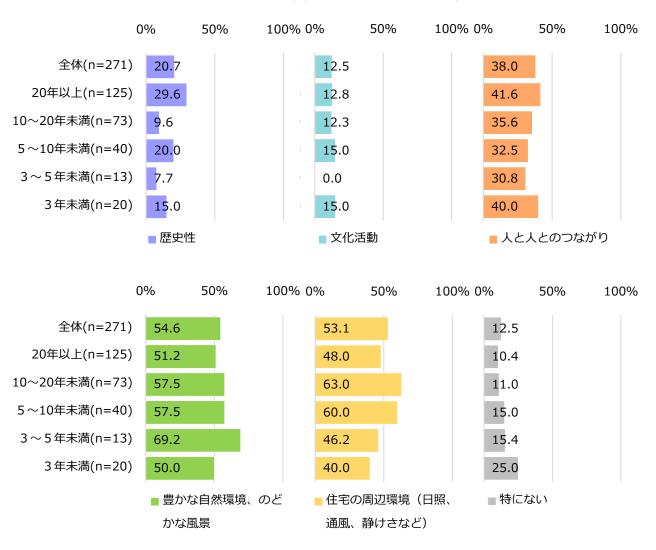


(9) 校区の資源や暮らしの中で、「将来にわたって残したいもの」

		歷史性	文化活動	人と人との つながり	73 67 240 37	照、通風、 静けさな ど)	特にない	その他
全体	271	56				144		
		(20.7%)	(12.5%)	(38.0%)	(54.6%)	(53.1%)	(12.5%)	(0.0%)
小中学生	13	4	7	6	7	5	3	0
		(30.8%)	(53.8%)	(46.2%)	(53.8%)	(38.5%)	(23.1%)	(0.0%)
15~19歳	1	1	1	1	1	1	0	0
		(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)
20歳代	8	2	1	2	3	3	3	0
		(25.0%)	(12.5%)	(25.0%)	(37.5%)	(37.5%)	(37.5%)	(0.0%)
30歳代	34	7	5	12	20	19	5	0
		(20.6%)	(14.7%)	(35.3%)	(58.8%)	(55.9%)	(14.7%)	(0.0%)
40歳代	76	8	1	30	40	48	7	0
		(10.5%)	(1.3%)	(39.5%)	(52.6%)	(63.2%)	(9.2%)	(0.0%)
50歳代	74	19	12	22	41	42	9	0
		(25.7%)	(16.2%)	(29.7%)	(55.4%)	(56.8%)	(12.2%)	(0.0%)
60歳代	39	8	3	16	24	14	5	0
		(20.5%)	(7.7%)	(41.0%)	(61.5%)	(35.9%)	(12.8%)	(0.0%)
70歳以上	26	7	4	14	12	12	2	0
		(26.9%)	(15.4%)	(53.8%)	(46.2%)	(46.2%)	(7.7%)	(0.0%)

【居住歴別】

※各居住歴を母数として、各選択肢の回答割合を示しています。



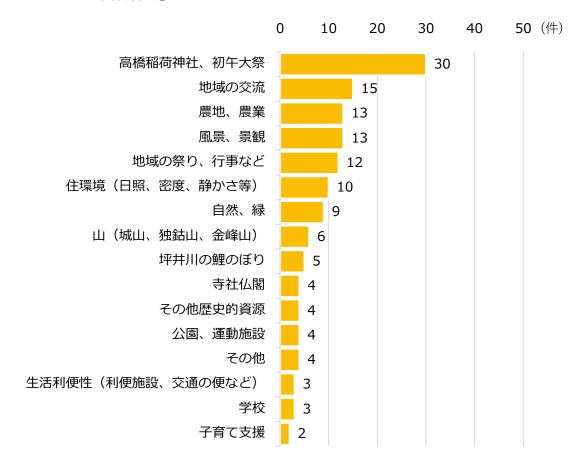
	回答者数	歴史性	文化活動	人と人との つながり			特にない	その他
全体	271	56	34	103	148	144	34	0
		(20.7%)	(12.5%)	(38.0%)	(54.6%)	(53.1%)	(12.5%)	(0.0%)
20年以上	125	37	16	52	64	60	13	0
		(29.6%)	(12.8%)	(41.6%)	(51.2%)	(48.0%)	(10.4%)	(0.0%)
10~20年未満	73	7	9	26	42	46	8	0
		(9.6%)	(12.3%)	(35.6%)	(57.5%)	(63.0%)	(11.0%)	(0.0%)
5~10年未満	40	8	6	13	23	24	6	0
		(20.0%)	(15.0%)	(32.5%)	(57.5%)	(60.0%)	(15.0%)	(0.0%)
3~5年未満	13	1	0	4	9	6	2	0
		(7.7%)	(0.0%)	(30.8%)	(69.2%)	(46.2%)	(15.4%)	(0.0%)
3年未満	20	3	3	8	10	8	5	0
		(15.0%)	(15.0%)	(40.0%)	(50.0%)	(40.0%)	(25.0%)	(0.0%)

(10)「残したいもの」の具体的な名称や活動、状況など

(10)「残したいもの」の具体的な名称や活動、状況など

豊かな自然・農地・田園風景や高橋稲荷神社(初午大祭)、地域の祭りや行事、地域交流に関する回答が多く挙がっています。このほか、住環境や生活利便施設、学校、公園等に関する回答が挙がっています。

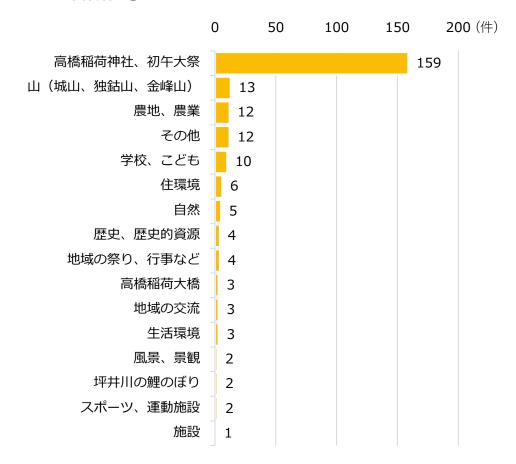
【キーワード別の回答件数】



(11)「城山、高橋」と言えば思い浮かべるもの

高橋稲荷神社(初午大祭)を挙げる回答が最も多く、このほか、豊かな自然、農地・農業、地域行事、住環境、学校などに関する回答が多く挙がっています。

【キーワード別の回答件数】



城山校区・高橋校区の暮らしに関する居住者アンケート

2024年3月

【発 行】熊本市都市建設局都市政策部市街地整備課

【集計・分析】株式会社地域計画連合